

2015 年度

大阪大学大学院人間科学研究科修了生 及び
人間科学部卒業生の生活と意識に関する調査結果

2016 年 3 月 28 日 実施

回収数 170 (卒業・修了者計 278 名)

(アンケート用紙は末尾に添付)

大阪大学大学院人間科学研究科 評価委員会

このアンケート調査は、本学部卒業生および本研究科修了生の在学中の生活と意識を明らかにするために行われた。アンケート用紙は平成27年度卒業式当日(2016年3月28日)、人間科学部本館51教室で開催された学位授与式において式の出席者に配布され、室内で記入、退室時に回収された。

アンケートは学生自身、学生生活のこと、大学教育や学生支援、本学部・研究科に関する事項等、23の質問項目から構成されている。

以下、アンケートの設問順に各問の集計結果を図表で示す。

問1. 性別

表1 回答者の性別

| | 人数 | % |
|-------|-----|------|
| 1. 女性 | 85 | 50.0 |
| 2. 男性 | 85 | 50.0 |
| 計 | 170 | |

問2. 卒業、修了の内訳

表2 回答者の卒業・修了内訳

| | 人数 | % |
|-------------------------|-----|------|
| 1. 人間科学部 | 112 | 65.9 |
| 2. 大学院人間科学研究科 博士前期課程 | 40 | 23.5 |
| 3. 大学院人間科学研究科 博士後期課程 | 15 | 8.8 |
| 無記入 | 3 | 1.8 |
| 計 | 170 | |

問3. 所属学科目／学系

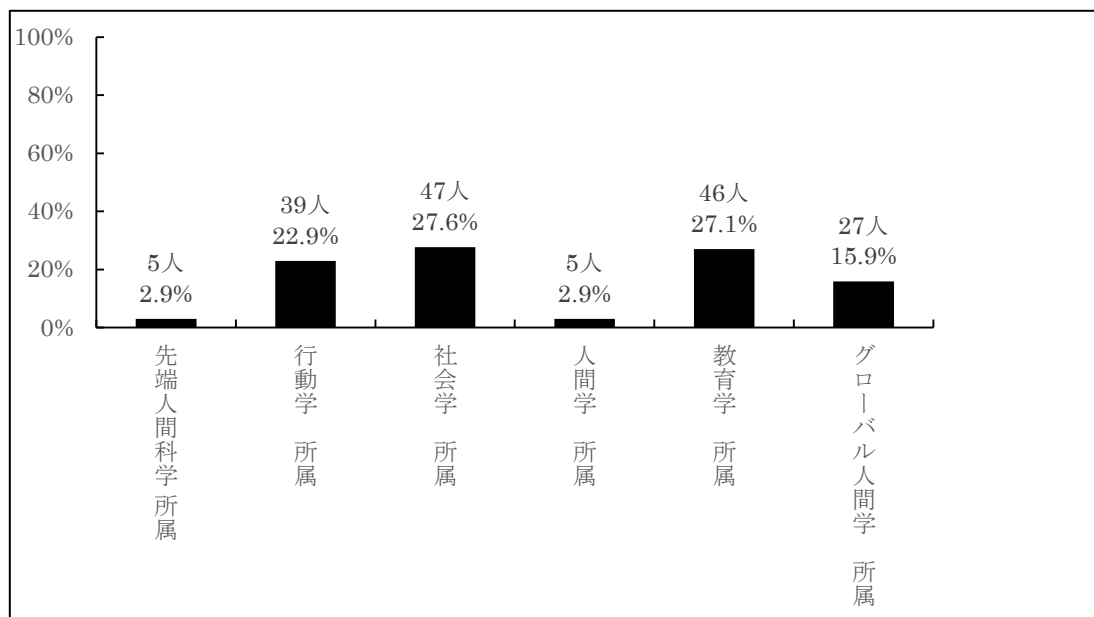


図1 所属各科目／学系の内訳

問4. 卒業・修了後の進路

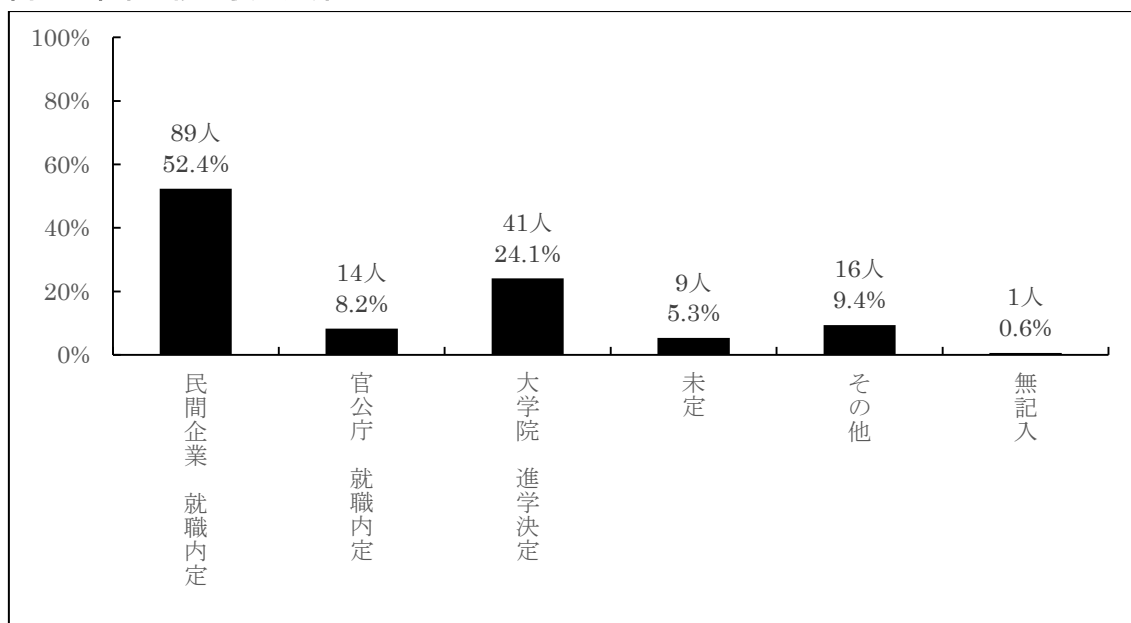


図2 卒業・修了後の進路

学生生活または院生生活について

問 5. 学科目を決める時の情報について（学部卒業生のみ）

表 3 学科目の情報について

| | 人数 | % |
|----------------|-----|------|
| 1. 十分与えられた | 35 | 31.3 |
| 2. まあ与えられた | 70 | 62.5 |
| 3. あまり与えられなかった | 6 | 5.4 |
| 4. 全然与えられなかった | 0 | 0.0 |
| 計 | 111 | |

問 6. 学科目の選択理由（学部卒業生のみ／複数回答可）

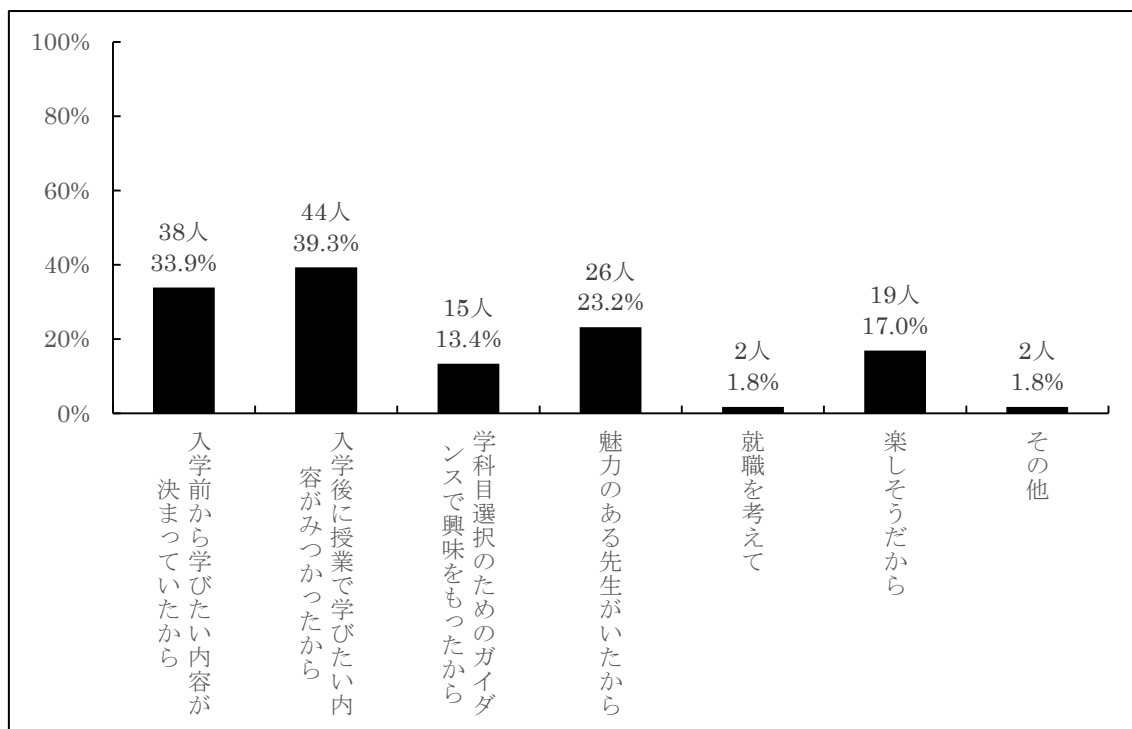


図 3 学科目の選択理由について

問7. 学生（院生）生活で力を注いだ活動事項について

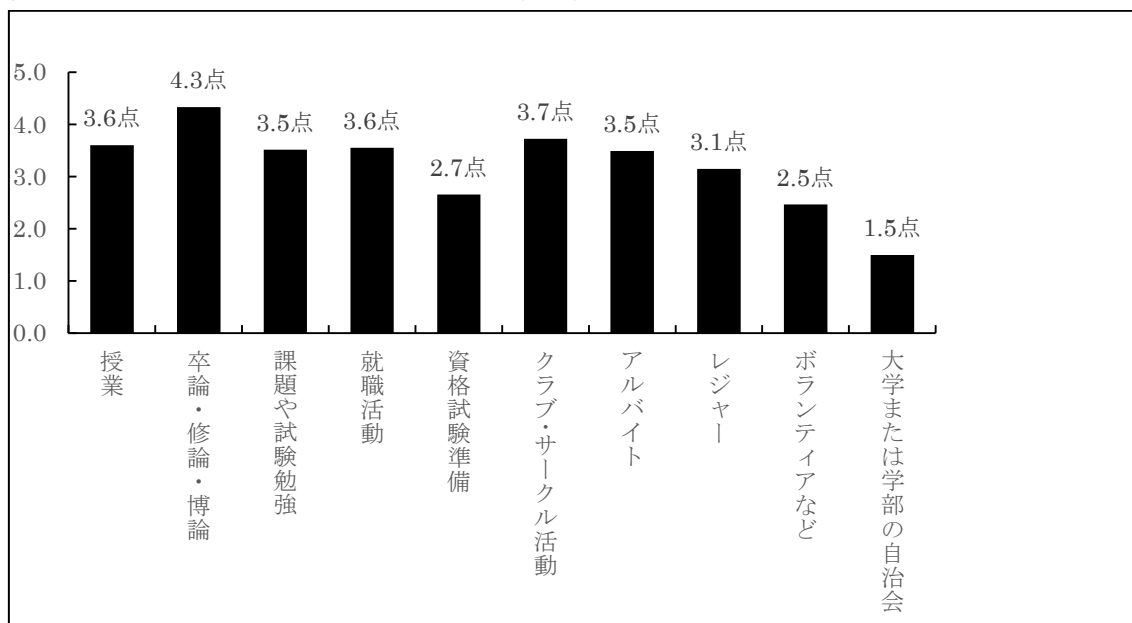


図4 学生（院生）時代に力を注いだ活動事項

図4は学生／院生生活における10の活動事項に関して、それぞれどの程度力を注いだかについて評定を求めた結果の平均値である。「非常に力を注いだ」を5点、「まあ力を注いだ」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまり力を注がなかった」を2点、「力を注がなかった」を1点とした。平均値が高いほどその活動に対し力を注いだと評定されたことを意味している。

全学共通教育（豊中キャンパス）のカリキュラムについて

問 8. 「専門基礎教育科目（統計学 A-I、数学 A・B）」の必要性について（編入生を除く学部卒業生のみ）

問 8 は編入生を除く学部卒業生のみが回答。該当者は 112 名。

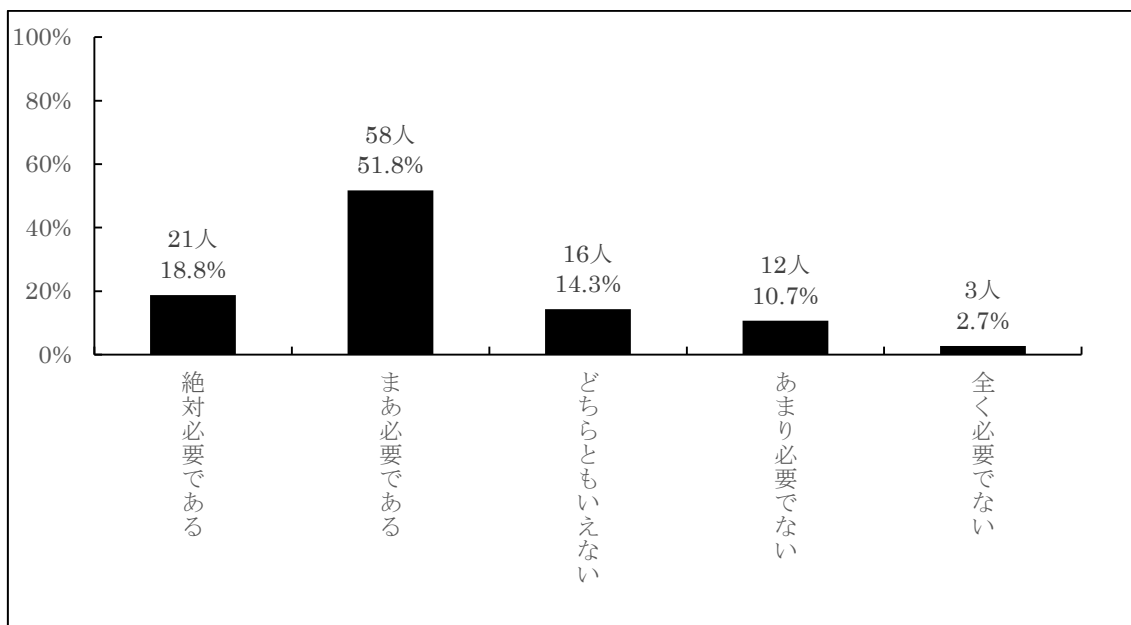


図 5 「専門基礎教育科目」の必要性について

専門課程（吹田キャンパス）のカリキュラムについて

問 9. 卒業する為に、卒業論文または修士論文が必要になっていることについて

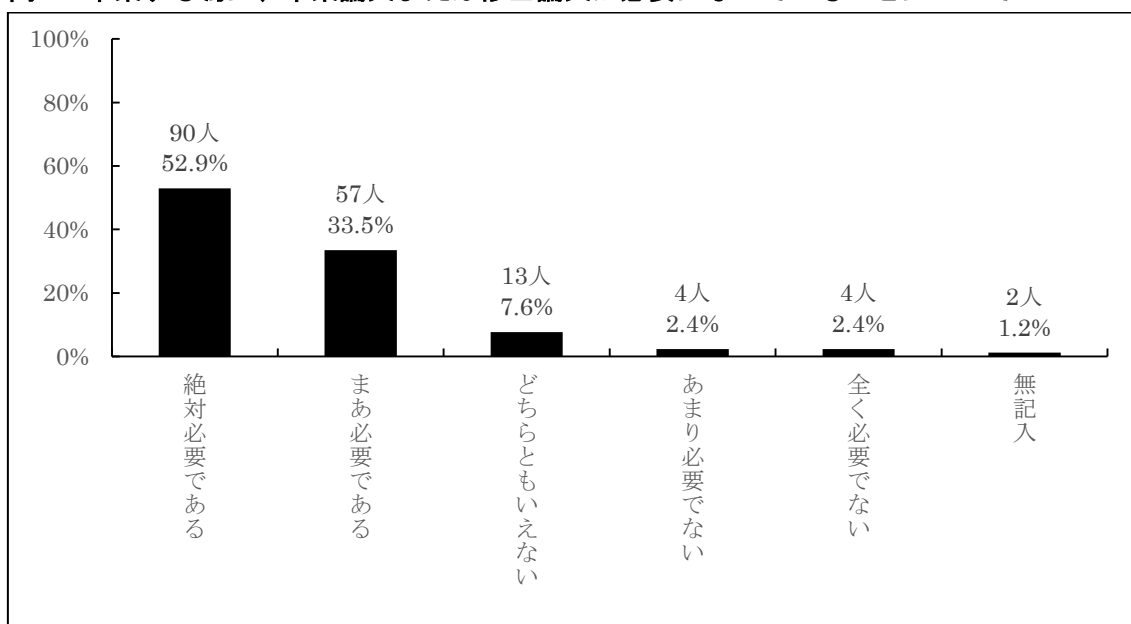


図 6 卒業論文または修士論文について

問 10. 本学部または本研究科で身に付いたこと（複数回答可）

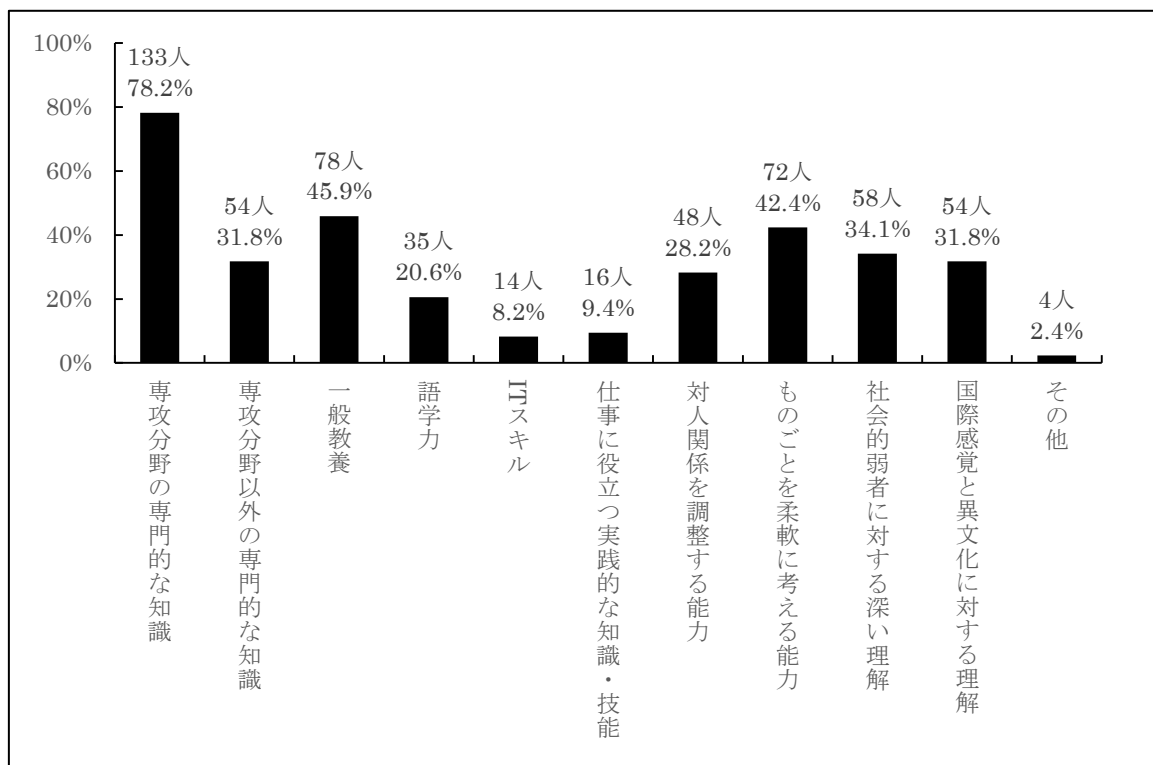


図 7 身に付いたことについて

問 11. 本学部または本研究科でもっと身に付けられると良いと思うこと（複数回答可）

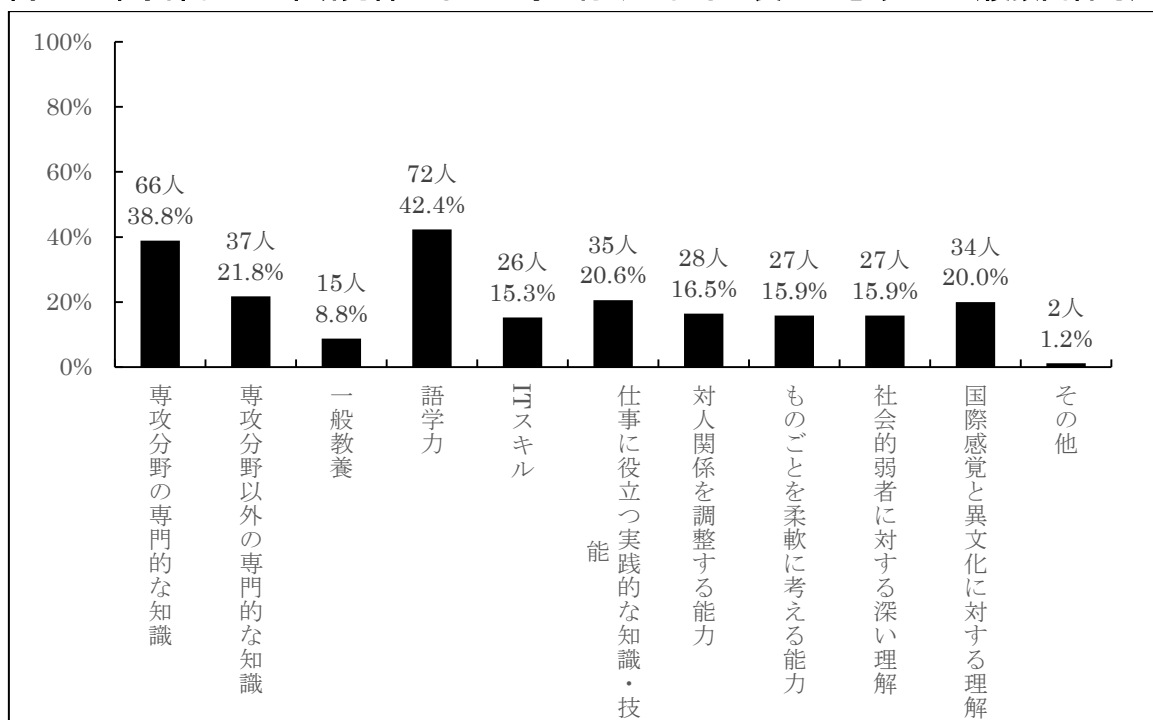


図 8 もっと身に付けられると良いことについて

インターンシップについて

問 12 . 在学中、インターンシップに参加した状況

表 4 インターンシップ参加状況

| | 人数 | % |
|------------|-----|------|
| 1. 参加した | 78 | 45.9 |
| 2. 参加しなかった | 88 | 51.8 |
| 無記入 | 4 | 2.4 |
| 計 | 170 | |

問 13 . 参加した学年（参加した学生のみ／複数回答可）

問 13 はインターンシップに参加した人のみ回答（該当者 89 名）。

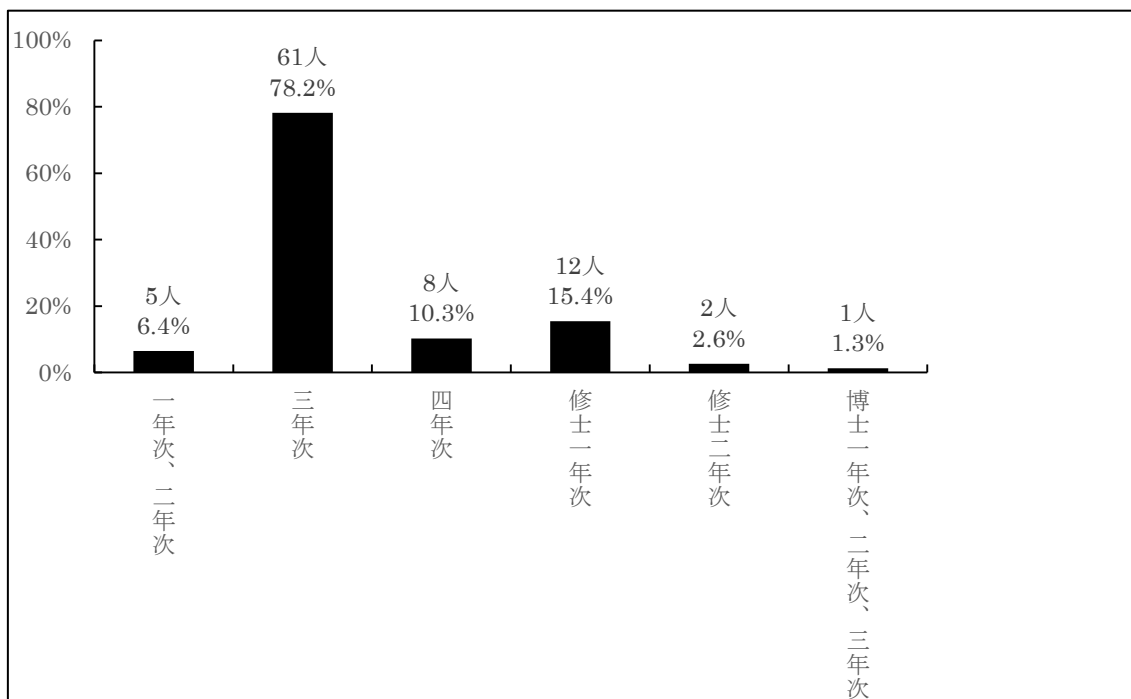


図 9 参加した時期について

就職活動について

問 14～17 は就職活動をした人のみ回答（該当者 132 名）。

問 14 . 就職活動にあたって、役に立った（重要だった）ものを順に2つ選んでください
（就職活動した学生のみ／2 項目選択）

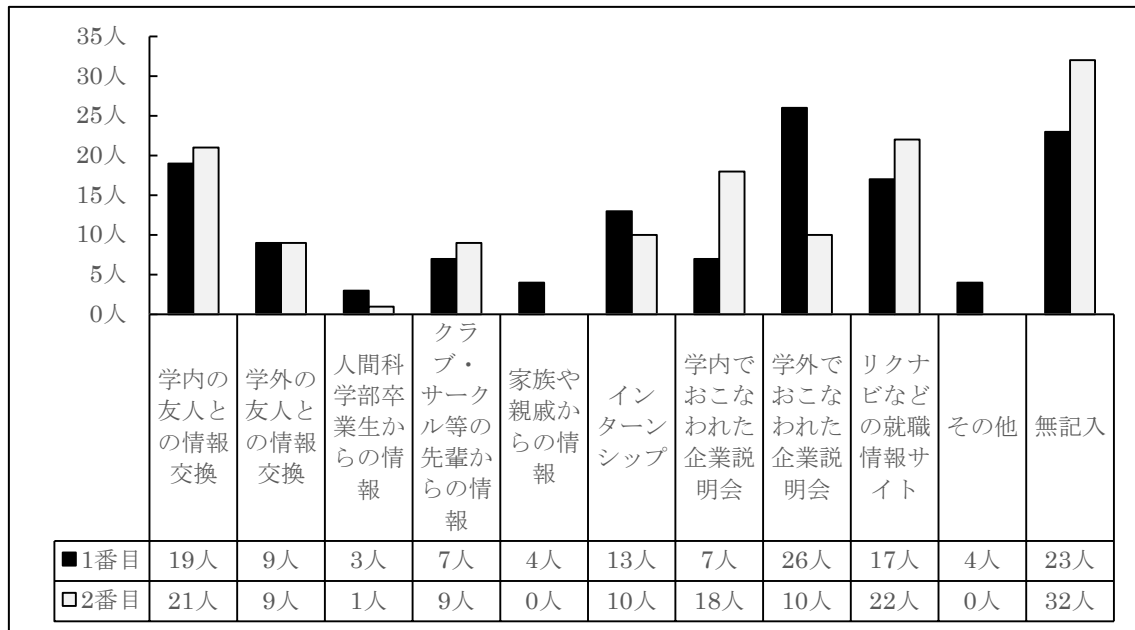


図 10 就職活動で役に立ったものについて

図 10 は就職活動における 9 の事項に関して、役に立った（重要だった）順に 2 つ選択してもらいグラフ化したものである。事項ごとに、黒の縦棒は 1 番目に選択、白の縦棒は 2 番目に選択した人数を示し、数を表記している。

問 15 . 就職活動が一番忙しかった時期（就職活動した学生のみ）

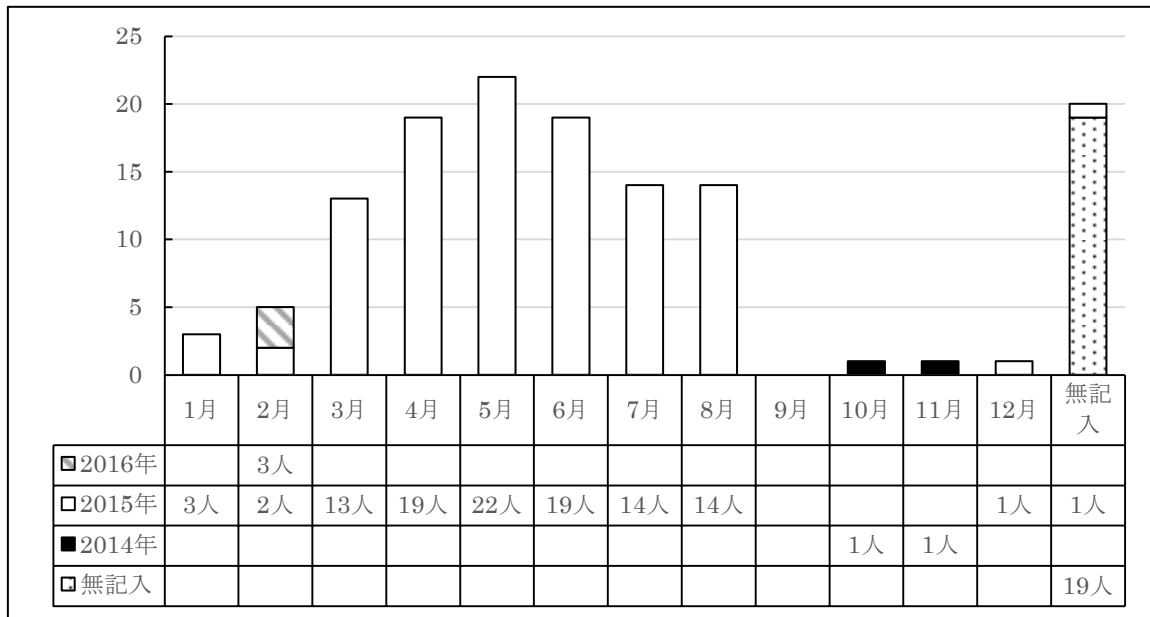


図 11 就職活動で忙しかった時期について

問 16 . 就職活動と学業の両立に困難を感じたか（就職活動した学生のみ）

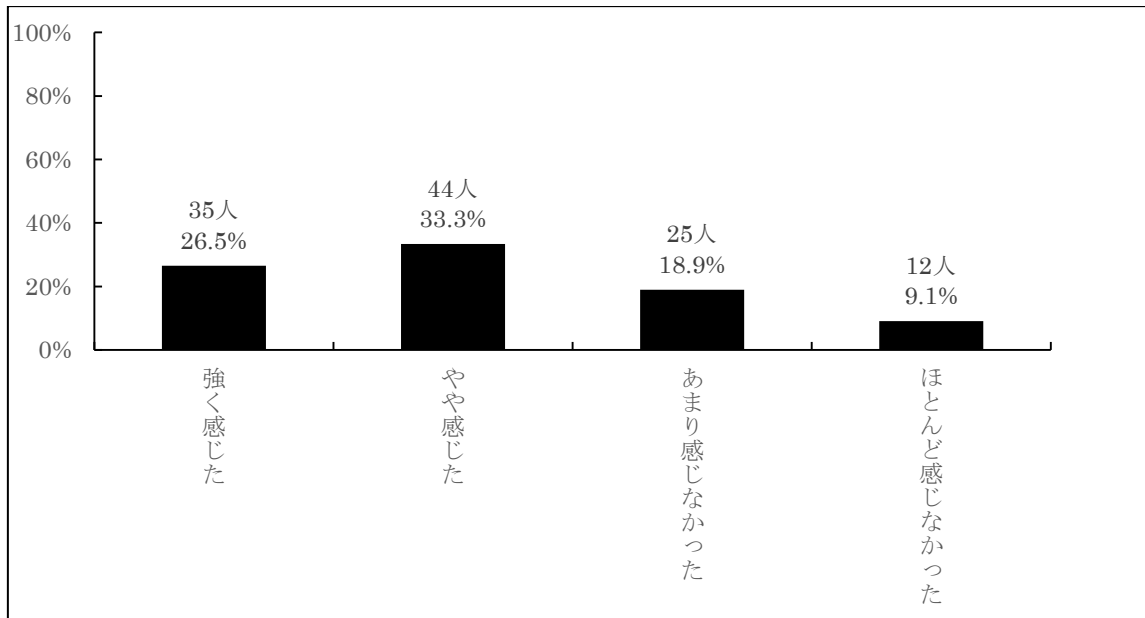


図 12 就職活動と学業両立の困難について

就職活動・進路指導・学生支援に対する要望について

問 17・18 は自由記述欄に記入された内容を記す。

問 17 . 就職活動や進路決定を振り返ってみて、本学部・本研究科に希望する支援について

回答者 36 名

説明会・支援等についての要望

- 交通費・宿泊費の支援
- 宿泊施設、休憩スポットのようなものが東京にあればよかった
- 研究職志望の院生に対するフォロー。現在の若手研究者のキャリアパスの具体例
- 交通費補助があれば助かりました。難しいと思いますが。
- 首都圏への交通費がきつく、あきらめることが多かった
- 大学教員公募に対する応募書類作成へのアドバイス
- 関東でサテライト的な無料で利用できる、イスと机
- 試験情報の共有
- 模擬面接練習
- 教員試験への対策を学校でしてほしい
- 首都圏での就活について、アドバイス等があればより便利（宿泊施設、交通手段等）
- 大学院生を対象とした講座、セミナーの開催など
- 関連図書の実
- 学割証の発行をもっとやりやすくしてほしい
- 面接練習を複数回行ってほしい
- 今のままで良い
- 卒論の提出時期をズラす
- 1対1の面談
- 就活のコツとかを教えてくれる支援
- 公務員対策講座で、年度の途中からでも、むりなく進められるプログラム。
- Uターン就職への支援
- 関東圏への交通費がやはり結構かかるのでなんとかかなればな…とは思いますが…

OB・OGについての要望

- 博士後期課程では同じ分野の知人以外進路情報が入ってこないが、ある程度、研究科単位で情報が共有される仕組みがあるとありがたい。
- コネ
- 推薦（理系のような）

- OB・OG訪問のチャンスの提供を期待しております
- 先輩OB、OGとの関係のあっせん
- 就職希望先の大学OB・OGの存在
- OB、OGを積極的に紹介する
- OB訪問などのシステムがもっと機能しているとよかったと思う。

問18 . 就職活動以外の面で、本学部・本研究科に希望する支援について

回答者 32名

- 留学生生活、論文支援、外国語論文校正支援
- メールで相談できるシステム
- 健康管理
- 学生が運営する相談室
- コネ
- 人科卒業生による講演会
- 単位の計算について、現状が分かるようなシステムがほしい
- PCルーム
- 博士後期のための就職説明等
- 日本の伝統文化を体験するイベント
- 学生への心理カウンセリングが必要だと思う。
- 公開講座など
- 返済義務なしの奨学金など、経済支援
- 留学等に関して、また通常の在学中にも奨学金等の紹介があればより学業に集中できる
- ハラスメント相談室
- 論文チューターをしっかりと責任を持ってほしいです
- 留学支援や、留学生のチューター制度、G30と一般学生との交流など、希望者のみならずもっと強く打ち出してほしかったです
- 今のままで良い
- 留学についての積極的支援
- 卒論の提出時期をズラす
- 実験の謝金
- 語学研修

本学部または本研究科に対する総合的な意見について

問 19 . 総合的に判断して、本学部・本研究科は満足できるものでしたか

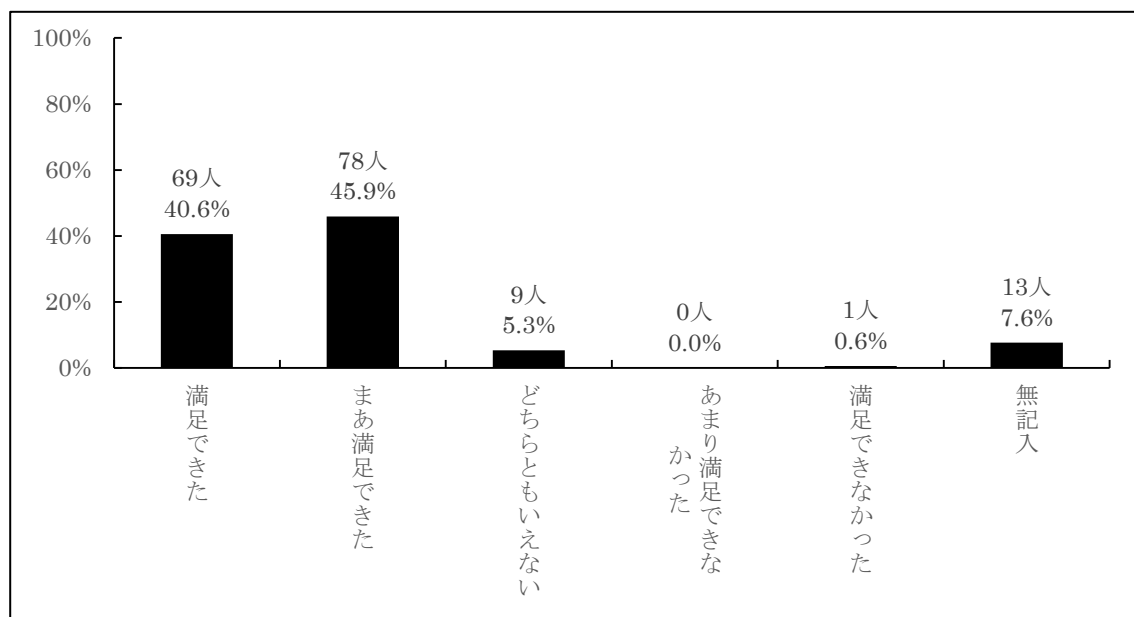


図 13 総合的な満足度について

問 20 . 本学部・本研究科キャンパスの施設・設備は満足できるものでしたか

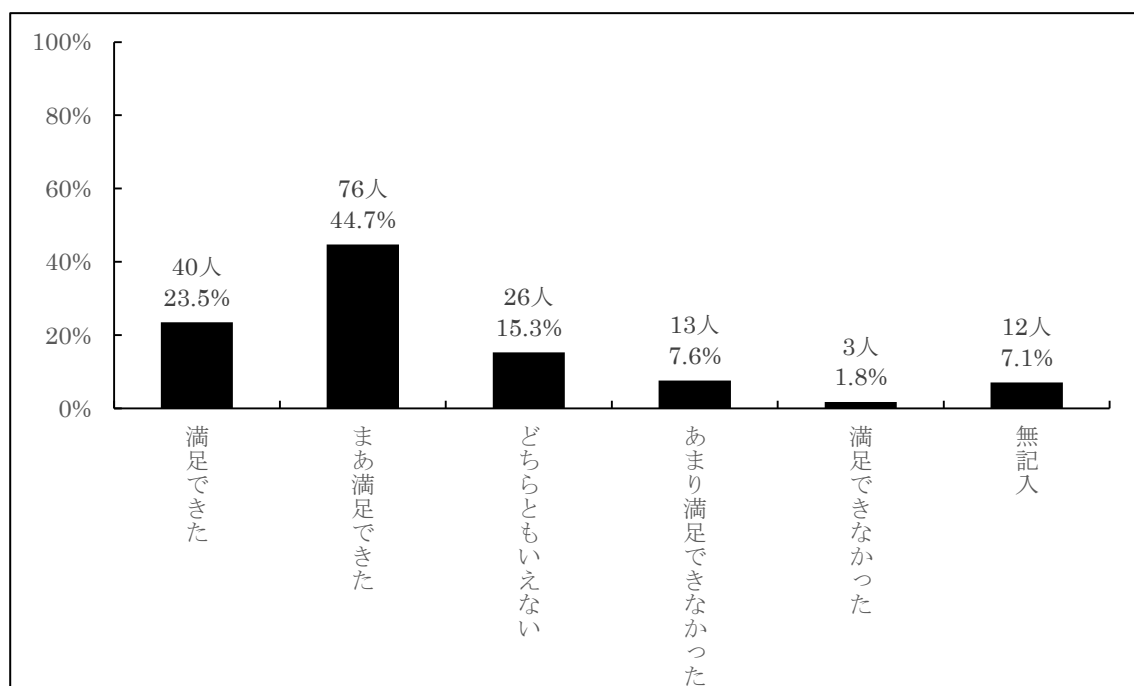


図 14 施設・設備の満足度について

問 21. 本学部・本研究科キャンパスサポート面は満足できるものでしたか

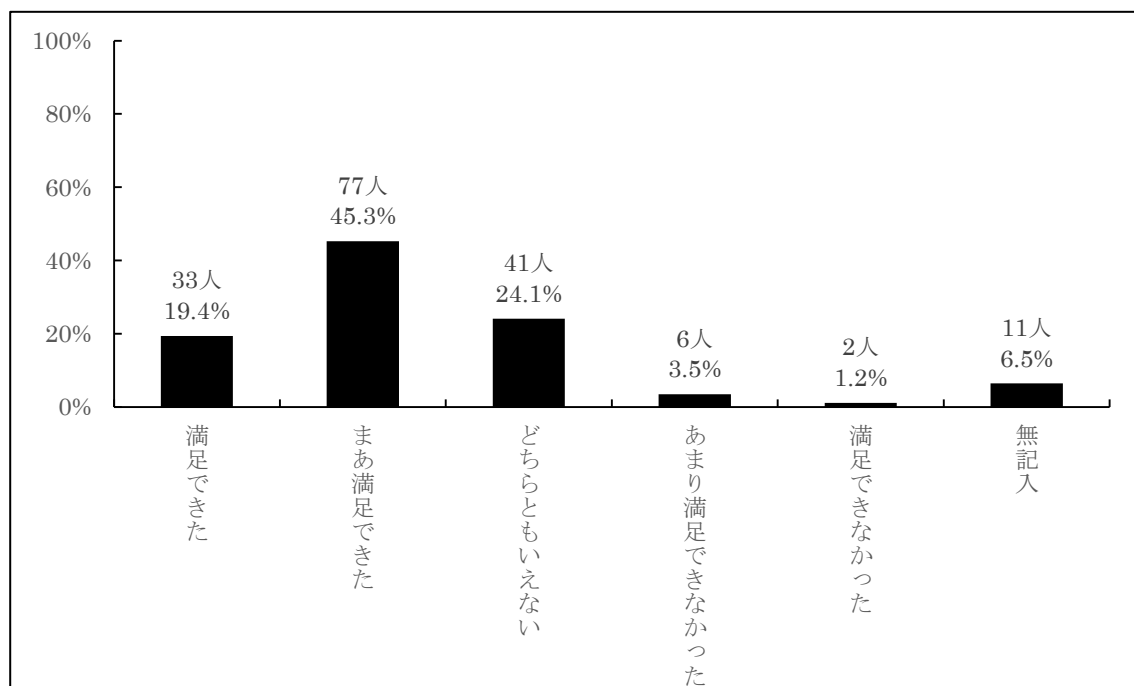


図 15 サポート面の満足度について

問 22・23 は自由記述欄に記入された内容を記す。

問 22 . 本学部・本研究科キャンパスの施設・設備・サポート面で改善して欲しいこと

回答者 35 名

施設・設備についての要望

- 豊中 c p に行きたい
- コンビニが近くにあるとうれしい
- 図書室は 18 時頃まで開けて欲しい。
- 人科図書館の施設を向上させて欲しい。狭く、いつもカビ臭い
- 人科棟内にコンビニがあるといいですね
- インターネット接続が不安定になるときがあるので、改善してほしい
- 北館の設備向上、特に防寒対策など
- 民間のカフェテリア
- 計算機室にプリンタが欲しかったです！
- w i - f i
- 研究室の部屋と設備をもっと増やしてほしい。
- 金券ショップ

- W i f i が弱い
- 研究室がウイングの端にあるため、学内LANが入らなくて困った・証明書発行機が人科棟内にほしい
- 自販機をもっと充実させてほしい。W i - f i が弱い…
- 教室の固定イス・机は議論する上では良くないと思います。
- コピー機、印刷機をおいてほしい。スキャン等も必要なことが多いのでぜひお願いしたい。
- 北館は寒い、底冷えする
- 社会系にも学部生室をいただきたいです。
- 食堂やカフェの充実
- 売店がほしかった。
- 図書室（開館時間が短い）
- 図書はすべて図書館で管理してほしい

サポート面についての要望

- 図書室の本の片付けは司書の方がよい。
- 実験の謝礼を自己負担するのが非常に大変だったので一部でも良いので援助が欲しかったと思います。
- 就職支援などは私の就職先が一般的でないということもありましたが、あまり役に立たないと感じてしまいました。
- 海外生との交流可能科目
- 経済学部のようにコピーたくさんさせて下さい。
- 教育学系事務室が不定期に開いていないことがあり、不便さを感じる場面があった。

問 23 . 本学部・本研究科に対する意見・感想について

回答者 16 名

- お世話になりました。ありがとうございました
- KOAN上で卒業必要単位が各項目ごとに分かるようになるのととても便利だと思います
- 人生における大変有意義な時間を過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。
- もっと統計学の専門的な授業があってもよかったです。2年は時間に余裕があったので、その時に3年の分もつめ込んでも良かったのでは、と思います。
- 人間科学部でよかったです。高校の先生たちはこの学部の実体を全く知らないのもっと高校への働きかけをした方がいいと思います

- 特段の要望はありません。満足しています。
- 5年間、人科で学べたこと、忘れません。人科に入って良かったです
- 専門基礎教育科目は3年次に履習してもいいと思う。実際に統計を用いるのは3年次以降なので理解が楽です。
- 統計学をもっと詳しく学びたかった
- 単位がどのくらい必要なのか、システムで知らせてほしい。(KOAN) (例：国際教養1からあと2単位) など。
- 履習について便覧がわかりにくいので必要な部分だけぬきだしてKOAN等にもものせておいてほしい。
- ビビリがちな性格なので、あまり利用することが出来ず仕舞いでした (自分の性格的な問題ではあるのですが)。もっと、大学の中の人と知りあえるようにするといいいと思いました…。あくまでビビリな学生からの考えでした…。
- ありがとうございました。良い4年間をすごすことができました。
- 4年間お世話になりました



平成 28 年 3 月
大阪大学大学院人間科学研究科
大阪大学人間科学部
評価委員会・学生支援室

2015 年度

大阪大学大学院人間科学研究科修了生 及び 人間科学部卒業生の学生生活に関する調査

このアンケートは人間科学研究科・人間科学部を修了/卒業しようとする皆さんを対象に行うものです。皆さんが過ごされた院生生活/学生生活を振り返り、日頃感じていたことを率直にお聞かせください。皆さんのご意見は今後の教育課程・教育内容・就職支援等の改善に役立てます。

あわただしい中で恐れ入りますが、よろしく御協力ください。アンケートは無記名で行います。回答は統計的に処理され、回答者を特定する事はございません。なお、調査結果は集計後、人間科学研究科/人間科学部 ホームページに掲載致しますのでご覧ください。

回答は選択肢の中から当てはまる番号に○印をつけてください。原則として○はひとつですが、質問によってはいくつでも○をつけられるものもあります。選択肢ではなく、空欄に記入していただく質問もあります。

回答したアンケートは、色別に分けて出口で提出してください。



最初にあなた自身についてお教えてください。

問 1

1. 女性
2. 男性

問 2

1. 人間科学部 卒業
2. 大学院人間科学研究科博士前期課程 修了
3. 大学院人間科学研究科博士後期課程 修了

問 3

1. 先端人間科学 所属
2. 行動学 所属
3. 社会学 所属
4. 人間学 所属
5. 教育学 所属
6. グローバル人間学 所属

問 4

1. 民間企業 就職内定
2. 官公庁 就職内定
3. 大学院 進学決定
4. 未定
5. その他（具体的に： _____）

つぎに、あなたの学生生活または院生生活についてお教えてください。

→学部卒業の方は次の問 5 へお進みください。
大学院修了の方は問 7 へお進みください。

問 5（学部卒業生のみご回答ください）

あなたは学科目を決める時、十分な情報を与えられたと思いますか。

1. 十分与えられた
2. まあ与えられた
3. あまり与えられなかった
4. 全然与えられなかった

問 6（学部卒業生のみご回答ください）

学科目を選択した理由は、つぎのどれでしたか（〇はいくつでも）。

1. 入学前から学びたい内容が決まっていたから
2. 入学後に授業で学びたい内容が見つかったから
3. 学科目選択のためのガイダンスで興味をもったから
4. 魅力のある先生がいたから
5. 就職を考えて
6. 楽しそうだから
7. その他（具体的に： _____）

問 7 学生生活または院生生活の中で、あなたはつぎの活動について、それぞれどの程度力を注いでいましたか。

| | 非常に力を注いだ | まあ力を注いだ | どちらともいえない | 注がなかった | あまり力を注がなかった | 力を注がなかった | 該当しない |
|----------------|----------|---------|-----------|--------|-------------|----------|-------|
| a. 授業 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| b. 卒論・修論・博論 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| c. 課題や試験勉強 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| d. 就職活動 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| e. 資格試験準備 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| f. クラブ・サークル活動 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| g. アルバイト | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| h. レジャー | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| i. ボランティアなど | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |
| j. 大学または学部の自治会 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | |

→学部卒業の方は次の問 8 へお進みください。

学部に編入学された方と大学院修了の方は問 9 へお進みください。

問 8（編入生を除く学部卒業生のみご回答ください）

「専門基礎教育科目」（統計学A-I、統計学A-II、数学A、数学B）はカリキュラムとして必要だと思いますか。

1. 絶対必要である
2. まあ必要である
3. どちらともいえない
4. あまり必要でない
5. 全く必要でない

問9 卒業する為に、卒業論文または修士論文が必要になっていることについてどう思いますか。

1. 絶対必要である
2. まあ必要である
3. どちらともいえない
4. あまり必要でない
5. 全く必要でない

問10 本学部または本研究科で身に付いたことは何ですか（〇はいくつでも）。

1. 専攻分野の専門的な知識
2. 専攻分野以外の専門的な知識
3. 一般教養
4. 語学力
5. IT スキル
6. 仕事に役立つ実践的な知識・技能
7. 対人関係を調整する能力
8. ものごとを柔軟に考える能力
9. 社会的弱者に対する深い理解
10. 国際感覚と異文化に対する理解
11. その他
(具体的に：)

問11 本学部または本研究科でもっと身に付けられると良いと思うことはどれですか（〇はいくつでも）。

1. 専攻分野の専門的な知識
2. 専攻分野以外の専門的な知識
3. 一般教養
4. 語学力
5. IT スキル
6. 仕事に役立つ実践的な知識・技能
7. 対人関係を調整する能力
8. ものごとを柔軟に考える能力
9. 社会的弱者に対する深い理解
10. 国際感覚と異文化に対する理解
11. その他
(具体的に：)

つぎにインターンシップについてうかがいます。

問12 在学中、インターンシップに参加しましたか（自主開拓も含めてお答えください）。

1. 参加した
2. 参加しなかった

→参加した方は問13へお進みください。
それ以外の方は問14へお進みください。

問13（参加した方のみご回答ください）
いつ参加しましたか（〇はいくつでも）。

1. 一年次、二年次
2. 三年次
3. 四年次
4. 修士一年次
5. 修士二年次
6. 博士一年次、二年次、三年次

つぎに就職活動についてうかがいます。

→在学中に、就職活動をされた方は次の問14へお進みください。
それ以外の方は問18へお進みください。

問14 就職活動にあたって、役に立った（重要だった）ものを次の中から順に2つ選んで、番号を記入してください。

1 番目 () 2 番目 ()

1. 学内の友人との情報交換
2. 学外の友人との情報交換
3. 人間科学部卒業生からの情報
4. クラブ・サークル等の先輩からの情報
5. 家族や親戚からの情報
6. インターンシップ
7. 学内でおこなわれた企業説明会
8. 学外でおこなわれた企業説明会
9. リクナビなどの就職情報サイト
10. その他（具体的に：)

問15 就職活動が一番忙しかった時期はいつですか。

西暦

| | | | |
|---|---|--|--|
| 2 | 0 | | |
|---|---|--|--|

 年

| | |
|--|--|
| | |
|--|--|

 月頃

問 16 就職活動と学業の両立に困難を感じましたか。

1. 強く感じた
2. やや感じた
3. あまり感じなかった
4. ほとんど感じなかった

就職活動・進路指導・学生支援に対する要望
についてうかがいます。

問 17 就職活動や進路決定を振り返ってみて、本学部・本研究科にどのような支援があればよいと思いますか(特に、首都圏・地方での就職活動、公務員試験の準備に関する意見をお持ちの方)。

問 18 就職活動以外の面で、本学部・本研究科にどのような学生支援があればよいと思いますか？

本学部または本研究科に対する総合的な意見
についてうかがいます。

問 19 総合的に判断して、本学部または本研究科は満足できるものでしたか。

1. 満足できた
2. まあ満足できた
3. どちらともいえない
4. あまり満足できなかった

5. 満足できなかった

問 20 本学部・本研究科キャンパスの施設・設備は満足できるものでしたか。

例) 講義室・図書室・サイバーメディア室等

1. 満足できた
2. まあ満足できた
3. どちらともいえない
4. あまり満足できなかった
5. 満足できなかった

問 21 本学部・本研究科の学生サポートは満足できるものでしたか。

例) 事務・学生支援・就職支援等

1. 満足できた
2. まあ満足できた
3. どちらともいえない
4. あまり満足できなかった
5. 満足できなかった

問 22 本学部・本研究科キャンパスの施設・設備・学生サポートで、改善して欲しいことがあれば具体的に記入してください。

問 23 人間科学部・人間科学研究科に対するご意見・ご感想ございましたら、ご自由にお書きください。